



## 平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年8月10日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン  
(URL <http://www.sk-japan.co.jp>)

(コード番号: 7608 東証・大証各第2部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 久保 敏志  
責任者役職・氏名 取締役管理部長 川上 優

TEL: (06) 6765 - 0670

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	2,576	5.8	283	17.7	286	19.6	172	-
16年3月期第1四半期	2,434	31.1	240	127.1	239	141.3	-	-
(参考)16年3月期	9,877	24.0	964	83.4	959	93.9	376	47.4

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	23	86	23	11
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	65	88	64	13

(注) 売上高、営業利益および経常利益以外の項目は、四半期財務・業績の開示を当年度より実施しておりますので前年同四半期の実績は記載しておりません。

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

#### (1) 当四半期の状況

当四半期の状況は、アミューズメント業界向け販売事業・物販業界向け販売事業ともに好調であり、売上高2,576百万円（前年同期比5.8%増）経常利益286百万円（前年同期比19.6%増）と増収増益となりました。

#### (2) 部門別の状況

##### [ アミューズメント業界向け販売事業 ]

当四半期におけるアミューズメント業界向け販売事業は、大手量販店の新規出店の効果や、大手チェーン店を中心に個々のニーズに即した商品の供給を推進したことにより売上高を伸ばすことができました。

また、SP部門におきましては、百貨店の外商や広告代理店を通して販促商品等の別注が決まり、売上高は51百万円（前年同期比12.9%増）と増収となりました。

以上の結果により、売上高は2,134百万円（前年同期比4.1%増）と増収となりました。

##### [ 物販業界向け販売事業 ]

当四半期における物販業界向け販売事業は、大手量販店、チェーン店に積極的な営業活動を推進したことにより、売上高が増加いたしました。

商品的には、新商品を導入した携帯電話関連グッズが大幅に伸び、185百万円（前年同期比89.4%増）と売上高の伸長に大きく寄与いたしました。

以上の結果、売上高は441百万円（前年同期比22.0%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	4,395	2,521	57.4	347 91
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	4,228	2,414	57.1	429 98

(注)四半期財務・業績の開示を当年度より実施しておりますので前年同四半期の実績は記載していません。

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当四半期における財政状態は、未払法人税等が258百万円減少したものの、春夏商戦に向けての仕入高の増加により、棚卸資産が290百万円、買掛金が221百万円それぞれ増加したため、総資産が前期末に比べ166百万円増加し、4,395百万円となりました。

[参 考]

平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

中間期・通期業績につきましては、平成16年5月11日に発表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 〔添付資料〕

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期第 1 四半期末)	(参考) 平成 16 年 3 月期
	金 額	金 額
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,349,087	1,540,231
受取手形及び売掛金	1,333,050	1,328,927
棚卸資産	457,772	167,116
繰延税金資産	103,501	75,401
その他	18,466	8,152
流動資産合計	3,261,878	3,119,828
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	536,310	538,487
無形固定資産	6,125	6,125
投資その他の資産	591,384	564,514
固定資産合計	1,133,820	1,109,127
資産合計	4,395,698	4,228,956
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	1,063,317	841,602
短期借入金	282,992	191,992
未払法人税等	150,673	408,674
その他	313,057	304,271
流動負債合計	1,810,041	1,746,540
<b>固定負債</b>		
長期借入金	746	2,744
退職給付引当金	63,027	64,863
固定負債合計	63,773	67,607
負債合計	1,873,814	1,814,147
<b>(資本の部)</b>		
資本合計	2,521,884	2,414,808
負債、資本合計	4,395,698	4,228,956

(注)四半期財務・業績の開示を当年度より実施しておりますので前年同四半期の実績は記載しておりません。

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期第 1 四半期)	(参考) 平成 16 年 3 月期
	金 額	金 額
売上高	2,576,067	9,877,900
売上原価	1,800,023	7,053,628
売上総利益	776,043	2,824,271
販売費及び一般管理費	492,311	1,859,294
営業利益	283,732	964,977
営業外収益	6,009	7,589
営業外費用	3,046	13,315
経常利益	286,695	959,251
特別利益	11,870	62,025
特別損失	-	255,026
税金等調整前四半期(当期)純利益	298,566	766,250
税金費用	125,582	389,553
四半期(当期)純利益	172,983	376,697

(注)四半期財務・業績の開示を当年度より実施しておりますので前年同四半期の実績は記載していません。

### 3. 販売の状況

〔業態別売上高〕

(単位：千円)

			前四半期 (平成16年3月期第1四半期)		当四半期 (平成17年3月期第1四半期)		(参考) 平成16年3月期	
			売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
ア ミ ユ ー ズ メ ン ト	オ ペ レ ー タ ー	メーカー系	122,746	5.0	122,771	4.8	479,779	4.9
		量販店系	137,853	5.7	191,098	7.4	631,550	6.4
		ショッピングセンター系	278,983	11.4	246,153	9.6	1,000,965	10.1
		路面店	1,301,888	53.5	1,384,695	53.7	5,084,805	51.5
		遊園地等	16,276	0.7	17,031	0.7	63,770	0.6
	ディストリビューター	148,240	6.1	121,391	4.7	506,243	5.1	
	S P部門	45,617	1.9	51,494	2.0	204,784	2.1	
小 計			2,051,606	84.3	2,134,636	82.9	7,971,899	80.7
販 物	問 屋	43,902	1.8	57,648	2.2	306,784	3.1	
	小売店	317,993	13.0	383,781	14.9	1,568,010	15.9	
小 計			361,895	14.8	441,430	17.1	1,874,794	19.0
その他			20,998	0.9	-	-	31,206	0.3
合 計			2,434,500	100.0	2,576,067	100.0	9,877,900	100.0

(注) 1. メーカー系とは、アミューズメント機器を製造している企業のことです。

2. 量販店系とは、大手量販店(スーパー等)のアミューズメント部門のことです。

3. ショッピングセンター系とは、量販店やショッピングセンターのテナントとして店舗展開している企業のことです。

4. ディストリビューターとは、アミューズメント施設へのアミューズメント機・景品等の販売を主業とし、アミューズメント施設を運営していない法人または個人のことです。

5. S Pとは、セールスプロモーションの略称であり、S P部門は企業プレミアム商品の企画・販売を担当する部署のことです。

6. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

〔商品分類別売上高〕

(単位：千円)

	前四半期 (平成16年3月期第1四半期)		当四半期 (平成17年3月期第1四半期)		(参考) 平成16年3月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
自社企画商品	33,324	1.4	54,684	2.1	158,406	1.6
キャラクター商品	265,526	10.9	272,742	10.6	1,077,317	10.9
仕入商品	2,135,648	87.7	2,248,640	87.3	8,642,175	87.5
合 計	2,434,500	100.0	2,576,067	100.0	9,877,900	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。